

警報発令時等の対応について（R5.9月改訂版）

豊明市立沓掛中学校長 小川 実

1 異常気象時の対応

「豊明市内」に「暴風警報」が発表された場合、「警戒レベル4以上」または「特別警報」が発表された場合（市内の一部（居住地区以外でも）に発令された場合も含む）

(1) 登校前

午前**6時**までに「暴風警報」「警戒レベル4以上」「特別警報」解除 → 通常授業

午前**6時**までに「暴風警報」「警戒レベル4以上」「特別警報」解除されない

→ 当日の授業は中止

(2) 登校後

即刻、授業を中止し、災害の状況等に関する情報収集並びに児童生徒の生命及び安全を確保するために

①～④いずれかの対応を速やかに行います。また、必要に応じて、メール配信により各家庭に連絡します。

- ① 校内待機
- ② 校外避難場所への移動
- ③ 保護者の迎え等を依頼する
- ④ 教員が通学路を巡視する中、下校する

※巨大地震が発生した場合も、生徒の下校の安全が確保されないときは、保護者のお迎えを依頼します。

2 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された際の対応

南海トラフの想定震源域またはその周辺で
**M6.8 以上の
地震が発生**

南海トラフの想定震源域のプレート境界面で
**通常とは異なる
ゆっくりすべりが発生した可能性**

発生から5分～30分後

南海トラフ地震臨時情報(調査中)が発表

※地震の備えを確認しつつ、「通常の授業」を行います。

※校外活動は一時見合わせます。（活動中の場合は、帰校の準備）

南海トラフ地震臨時情報
巨大地震警戒

地震の発生に注意しつつ、
「通常の授業」を行います。
※授業終了後、速やかに帰宅。
※部活動や校外活動は中止。
（活動中の場合は速やかに帰校）

南海トラフ地震臨時情報
巨大地震注意

地震の発生に注意しつつ、
「通常の授業」を行います。
※校外活動は中止。
（活動中の場合は速やかに帰校）

調査終了

「通常の授業」を行います。
（大地震の可能性が
なくなったわけではない）

「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合、教育委員会と学校は後に発表される臨時情報に備え、情報収集を行います。臨時情報「警戒」「注意」が発表された場合、教育委員会と学校は地震発生に備え、減災に向けた緊急点検や情報収集を行います。児童生徒等の下校にあたっては、児童生徒の安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機させたり、保護者に迎えを依頼したりすることも検討します。

3 その他

上記の1～2の場合に限らず、大雨や雷等の異常気象によって登下校に心配がある場合は、家庭の判断で登校を見合わせてください。また、防災情報などの市からののお知らせは、HPや市メール配信サービス、市公式SNSを活用してください。